

新世紀を担う心豊かな人づくり

教育長 松田政雄



近年、子どもに対する卑劣な事件が相次ぐとともに、いじめ、自殺など、様々な問題が起こっています。また教育基本法の改正、教育関連法案の上程など、国レベルでも、教育に対する取り組みが急ピッチで進められています。播磨町におきましても、そのような課題に迅速に対応していくとともに、これまで進めきた事業を根付かせ、その成果を子どもに還元させていきたいと考えています。また、特別支援教育や放課後子どもプランなどにも精力的に取り組んでいきたいと考えています。

1. 子ども理解と子ども支援の促進

子どもが安心して通える学校環境を整えていきます。すべての学校にスクールカウンセラーを配置するとともに、スクールアシスタント、子どもサポート員などを配置し、きめ細かく子どもに対応していきます。

2. 幼小中の連携と家庭教育の推進

いろいろな論議を呼んだ教育基本法の改正でしたが、その第10条に家庭教育に関する規定が新設されました。また11条では幼児期の教育に関する規定がつけられました。播磨町でも幼児期から義務教育諸



学校期を人生におけるインフラづくりの時期と位置づけ、家庭教育を支援していきます。

3. 特別支援教育の推進

障害児教育から、子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な教育的支援を図る特別支援教育への転換を図ります。

4. 放課後子どもプランへの取り組み

子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを提供するため、小学校の空き教室などを利用し、子どもの健全育成を支援する「放課後子どもプラン事業」を進めます。

5. 人権尊重の地域づくりへの支援

各自治会で実施していただいている「いきいきフォーラム」に加え、新たに「人権尊重の地域づくり事業」を実施します。住民自ら人権について知り、学び、行動することで誰もが住みやすい地域づくりを支援していきます。

その他、学校教育におきましては、これまで取り組んできました学力向上や読書活動、英語活動をより一層充実させ、また生涯学習におきましては、県立考古博物館関連事業を進めるとともに中央公民館やコミンセン、町立図書館、郷土資料館などの各事業の支援などにも力を注いでいく所存です。

蓮池幼稚園 心豊かにたくましく 生きる力の基礎を育む 教育の推進

幼稚園・家庭・地域社会での生活が
相互に循環する中で



森田紀子 園長

子どもたちは、適切な環境の中で、適切な指導を受けていくことで、必要な体験を得て、人のかかわり方やその年齢にふさわしい道徳性を身に付け、さらに知的な発達をしていきます。

そこで、蓮池幼稚園は、幼児一人ひとりの発達をとらえながら、小学校以降の幼児の発達を見通し、幼稚園教育で育てるべきことを明確にし、日々の教育活動を進めていきます。

教育目標

- 「心豊かに生き生きと活動する子どもの育成」
- 目指す幼児像
- 自ら学び、考え、活動する子
- 心豊かな子
- 健やかで、たくましい子
- 本年度の努力目標



- 1 幼児一人ひとりの発達をとらえた教育の推進
- 2 たくましく生きぬく健康・安全教育の充実
- 3 ともに生きる豊かな心を育む教育の推進
- 4 地域に開かれた特色ある園づくりの推進
- 5 幼小連携の推進

全職員が全園児にかかわり、力いっぱい教育活動を推進していきます。保護者の皆さまや地域の皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いたします。
<http://www.town.harimajg.jp>

播磨小学校 夢をもち、 未来を開く心豊かな 播磨っ子を目指して



横田一 校長

播磨北小学校からの児童87人が一緒に勉強することになり、あわせて585人が在籍することになりました。教職員も多くの異動がありました。地域や保護者の皆さんに見守られながら、子どもたちの健やかな成長に力を結集していきたいと考えています。子どもたちには、多くの仲間と共に刺激を受けながら、心を鍛え、体を鍛えていってほしいと思っています。

教育目標 「知・徳・体の調和のとれた児童の育成」
目指す児童像

- 意欲的に学ぶ子
- 心豊かにくらしめる子
- 元氣よくやむ子

①伝統ある地域の播磨小学校として、家庭や地域に開かれた学校づくりを目指し、信頼される学校づくりを心掛けていきます。



②BOSタイム(計算・漢字など基礎的な学習の時間)や読書活動を通して、基礎基本の勉強をしっかりとし、自ら学び、自ら考える力を育成していきます。

③スクールカウンセラーが配置されました。一人ひとりの悩みに応えられる体制作りをし、心の教育を充実していきます。

④算数では少人数指導など、個に応じた指導に力を入れていきます。

⑤3年生以上では、週一時間、英語講師とともに英語活動として、楽しく英語を勉強していきます。

本年度も、ボランティア、保護者や地域の皆さん方の温かい支援・ご協力をお願いいたします。
<http://www.harisyoutharimakyoiku.jp/>

播磨南小学校 夢輝く南っ子に確かな 学力と豊かな育ちを！ みんななかよし みなみっ子！



高桑彰善 校長

子どもたちにとっての幸せは、明日を夢見ながら、喜びを持って、毎日、楽しく学校で学ぶことです。

本校は、「わが学舎」にふさわしく、花と木々の緑に包まれた、清新の気風に溢れた学校です。次代を担う子どもたちが、夢と希望を持って、日々着実に「生きる力」を育むことを目指して、全職員が心を一つに、充実した教育活動を推進していきます。

教育目標

「自ら考え、判断し、実践する児童の育成」
目指す児童像 「すすんでやりぬ子」

○すすんで友だちと仲よくする子(徳：豊かな心) 勉強する子(知：確かな学力) 運動する子(体：健やかな体)

本年度の努力目標

- ①夢と希望を育み、一人ひとりが輝く学校
 - ②基礎基本の定着と分かる授業の展開
 - ③「伝え合い」を生かした授業と活動の展開
 - ④支持的風土を基盤に、豊かな育ちへの土壌づくり
 - ⑤自主的・実践的な力を培う特別活動の充実
 - ⑥基本的な生活習慣と学習習慣の確立
 - ⑦古宮獅子伝統継承活動などの特色ある教育活動の充実と家庭・地域社会と共に歩む開かれた学校
- <http://www.harinan.harimakyoiku.jp/>



播磨幼稚園 響き合い、育ち合う あたたかい幼稚園を 目指して



田尻美恵子 園長

心豊かに、
たくましく生きる力をはぐくむ

子どもたちは豊かな環境の中で、様々な人とかわりながら大きく成長していきます。本園では、友達や異年齢児、地域の人々との温かい人間関係を大切にしながら、一人ひとりに豊かな心情、意欲、態度など生きる力の基礎を育む教育を進めています。

教育目標

「生きる力の基礎をほぐくむ」
—幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で—

本年度の取り組みとして
園内や地域の身近な環境や人々に、主体的にかかわり様々な体験をしながら、豊かな感性や考える力、表現する力などが育っていくよう、一人ひとりや集団に応じた援助に努めていきたいと考えています。

努力目標

- ・身近な環境を見直し、魅力ある環境づくりに努める。
 - ・様々な体験が一人ひとりの大きな育ちにつながるよう見守り、支え、共感していく。
 - ・生活する中で、ものや自然を大切にすることを育む。
 - ・気付いたことや感じたことを伝え合ったり認め合ったりする場を大切にします。
 - ・家庭や地域との連携を深める。
- <http://www.town.harimajg.jp>



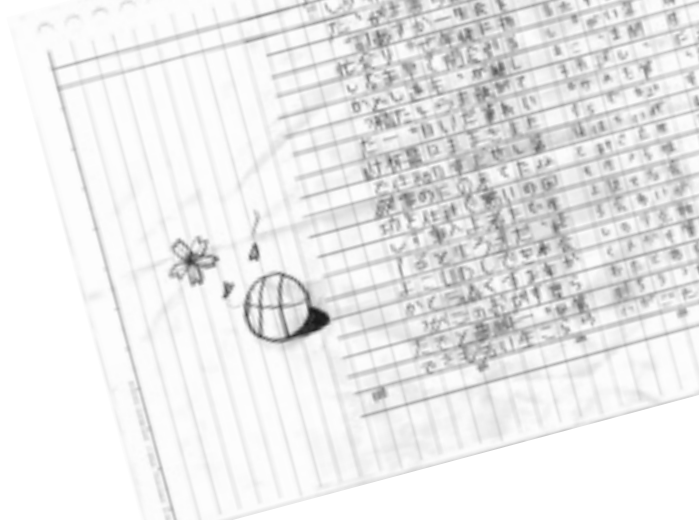
4月になり、進級して、2年生が3年生に1年生が2年生に、そして新1年生が入学しました。昨年度1年間、第22代生徒会が執筆を担当してもらいました。至らない点もあったと思いますが、読んでくださったありがとうございます。

これから、新生徒会の人たちが執筆を担当します。今後ともよろしくお願います。

執筆を担当していた第22回生徒会から第23回生徒会に引き継がれましたので、本年度から第23回生徒会が執筆させていただきます。これから1年間、まだまだ未熟

者たちですが一生懸命書かせてもらいますのでよろしくお願います。早速4月12日(木)に新入生のための部活紹介がありました。最初の仕事と言ったこともあり、司会など精一杯仕事をする

ことができました。忙しかったけど成功してよかったです!!



▲播磨南高等学校のきゃんぱすだよりは、生徒会が執筆しています。

体育館の長い花のトンネルを抜けると会場であった。舞台が明るくなった。ひな段に1年生が座った:

1年生が入学してから、1週間が過ぎた頃、『1年生を迎える会』を行いました。今年入学したピカピカの1年生は87人。2年生から5年生まで全員が拍手で迎える中、ちよっぴり緊張



▲新1年生、いらっしゃい

しながら6年生と手をつないで入場してきました。児童代表の歓迎の言葉に続いて、播磨小恒例のくす玉割りがありました。中から出てきたのは「ようこそ播磨小へ」のメッセージ。その後、全員でゲームをして楽しみました。終わるころには1年生の顔にも笑顔があふれ、目がキラキラと輝いて希望に満ちあふれていました。



▲2年生!!



▲1年生!



▲3年生!!!

4月11日(水)に播磨中学校では毎年恒例のお花見会が学年ごとに行われました。当日は柔らかな春の陽差しが降り注ぐという良い天候に恵まれました。各学年ともクラス写真を撮影しました。1年生と2年生は弁当を桜の花の下でおいしくいただきました。3年生は校庭で桜の花を楽し

入学式から1週間が経ちました。いよいよ給食が始まりました。



「先生、私給食楽しみやねん」「おなかすいたよ。早く食べたい」「今日の給食何か知ってるで」前面掲示の当番表を見ながら子どもたちはワクワク顔で話してくれました。

のピラフ、お代わりしてもいい?」「ほくもお代わりした」とっても好評でした。(子どもたちの感想から)
● 今日給食を食へました。とても楽しみにしていました。思った通りとてもおいしかったです。
● ほくは、ピーマンだけ残したけどピラフはおいしかったです。
● お母さんが、給食はおいしいよって言ったよ。ほんとにおいしかったよ。

「当番の人、運んでください」「はい」とっても元気な返事です。やる気満々の子どもたち。ちよっぴり緊張気味で、配膳してくれました。「ふーっ」最後のお皿がなくなると、大きなため息と満足そうな瞳。「明日も当番していいの?」期待でいっぱい。
初めての給食のメニューは、エビピラフ・エノキスープ・ゼリーそして牛乳。「先生、給食おいこつた」「



▲初めての給食にも、大満足です

きゃんぱすだより

お花がいっぱい！ お友達がいっぱい！ みんななかよし お友達

蓮池幼稚園

チューリップ・パンジー…と、今幼稚園の庭は花盛りです。そして、新しい組になり新しい友達と笑顔いっぱい元気な遊びだす年中組と年長組の子どもたち！

「一緒に遊ぼう」「おだんごつくろう」とさっそく遊び見つけ

に大忙しです。年少組の子どもたちも砂や水を使って楽しんでる姿が見られ、園生活に少しずつ慣れ、元気に遊んでいます。



おにぎり
おいしいね



大きな穴だよ

車の通る道ができたよ



友達 たくさん つくろうね

播磨保育園

新年度を迎え、ちよっぴり緊張気味の子どもたちですが、園庭に出ると、楽しく遊んでいます。不安で戸惑っていた新入園児も友達に誘われると、大喜び!! 「いっしょにあそぼう」と手をつないで、ニコニコしながら滑り台やジャングルジムに向かって走っていきましました。ボールをとってくると、サッカーや投げあいっこをしたり「せんせい、みてみて」と言って縄跳びをうれしそうに跳んでいます。また、砂場では山を作ったり、お店屋さんごっこをして楽しんでます。0歳児の子どもたちが、お散歩車に乗って仲間入りすると、「うわぁーかわいいー」と頭を優しくなでてあげたりしていました。

今年も、元気に1年が始まりました。



あなたに はつタツ!

リレーエッセー⑩

物にまつわるお話



黒川 三智子さん
(大中)

趣味 リサイクルショップ・骨董市めぐり。各地の朝市や工房をのぞいて特産物を見たり、食べたりすることも大好きです

私には、母親・主婦・そしてリサイクルハンター(幼稚園のママ友連名)という、3つの顔があります。リサイクルハンターと聞いて、何事?と思われる方もいるかも知れませんが、子どもが生まれるまでは、骨董市やアンティークショップにもよく行っていましたが、今は、近くて安い、リサイクルショップが大好きなのです。だって、アンティークショップで2千円(おまけ)するものが、84円で買えちゃったりするんですよ! そんな訳でわが家には、リサイクルショップで手に入れた戦利品が、そこかしこに見られます。

リサイクルショップには、新品に近いものから中古のもの、そして骨董品に近いものが入り混じっていて裏返して見ると、昭和40年代の記念、時には結婚記念だったリしてアララ…ということもありませんが、古い時代を感じさせてくれる、味のある物に出会えるのです。もちろん、価値観は人それぞれなので、いいな! と思って買ったものでも「ミミヨ…」と言われてがっくりということもあります。自分が気に入って手に入れた物たちを、何に使おうか、どこに置いてどう飾ろうかと考えている時が、とても楽しい時間なのです。

んな人がどんな風に使っていたのかな、と思いをはせたり、そして古いものはじっくりと家になじんで、使うほどに自然に味わいが増えてくる気がするのです。また、何かの縁があって家にやって来た物たち…子どもが2歳の時に夫に作ってもらったおもちゃのキッチン、何度もお願いして譲ってもらったクマのぬいぐるみ、古い時計屋さんで何十年も誰にも買われなまま置いてあった時計、旅行先で一目ぼれして買った土鍋、拾ってきた木のいす、古い生活道具…

いつのまにか増えた、物にまつわるわが家の物語。いつか子どもに「これはなあ…」と、一つひとつ話してあげると、とても楽しい気分がします。



このコーナーに登場して下さる「人、仲間たち」をご紹介ください。自薦・他薦は問いません。企画グループ

岳風会 播磨第一支部

代表者 杉原 岳晋さん



▲野外活動風景

結成の動機 1973年中央公民館完成と同時に教育委員会、社会教育課の指導で発足いたしました。

以前から伝統芸能である詩吟(漢詩)を習ってみたいと思っておりましたし、お腹から声を出すことで健康につながると思ひ、始めました。

グループのメンバー構成 詩吟は少年・少女から高齢者まで続けられ、年齢不問です。以前は老若男女多数の方々がメンバーでしたが、現在は、男性4人、女性2人で楽しく練習しています。

活動の内容 詩吟は「むすかしい」「声が出ない」と、よくいわれませんが、日本・中国の歴史的背景もよくわかり勉強になります。教訓詩も多く人生で教えられることはばかりで大変楽しいですよ。

最近の話 各流派が集い、播磨町詩吟連合会を結成しております。日頃の練習の成果を発表する連合大会を今年10月8日(祝)に開催します。ぜひ、見に来てくだわ。

ひ。ろ。ば